

【解説文】

今年も猛暑が続く中、図書館・美術館に多くの県民の皆さまにお越しいただき、楽しみながら涼しい場所で快適にお過ごしいただけるよう、昨年度に引き続き、『県民文化の森』夏のわくわくプロジェクト」を開催します。

期間は7月25日（土）から8月23日（日）までで、土日を中心に、高校生をはじめ多くの皆様のご協力のもと、様々なイベントやワークショップなどを開催します。

まず、7月25日（土）、26日（日）には、「濃姫」による絵本の読み聞かせ、レクリエーション体験や絵を描くワークショップ等のほか、今回初めて、閉館後の図書館館内で、ほのかな灯りの中で読書を楽しむ「ナイトライブラリー」や、「よるのおはなし会」を開催します。

その他の土日も、「ピアノパフォーマーによるコンサート」、「科学 実験ショー」、「かさ袋ロケットづくり」のワークショップや県立高校の生徒による合唱などを開催します。

また、県内の美術館での初の取組みとして、子どもたちのお気に入りのぬいぐるみをお預かりし、作品の鑑賞や館内を探検する様子をSNSで発信する「ぬいぐるみお泊り会」など盛り沢山の企画を用意しております。

また期間中は、暑い中でも楽しんでいただけるよう、両館を「クーリングシェルター」としてもご利用いただけるとともに、図書館では、水路で水遊びができる「じゃぶじゃぶ池」を設置します。

さらに、図書館の喫茶店「もくじ堂」では、限定メニューを提供いただけるほか、新鮮な夏野菜などを販売する朝市マルシェや、キッチンカーの出店によるグルメも楽しんでいただけます。また、多くの方に両館を巡っていただきたいため、スタンプラリーも実施します。

この「夏のわくわくプロジェクト」を通じ、両館に人が集まり、交流が生まれる賑わいの場になるとともに、読書や芸術・文化に親しむ機会を増やすきっかけにもなればと考えておりますので、ぜひ多くの皆様にお越しいただきたいと思います。